

関係者各位

2023年1月18日
日本スキー場開発株式会社

日本スキー場開発(株) 契約アスリート「岩渕 麗楽」選手 スノーボード・ワールドカップ「ビッグエア」で今シーズン総合優勝！

日本スキー場開発株式会社（本社：長野県北安曇郡白馬村、代表取締役社長：鈴木周平、以下略称：NSD）の契約アスリート岩渕麗楽選手が、今シーズンのスノーボード・ワールドカップ「スノーボード・ビッグエア」競技において、3シーズンぶり3度目の総合優勝したことをお知らせいたします。



@RADTAKE



今シーズンのワールドカップビッグエア女子は全4戦で行われました。

岩渕選手は開幕戦で優勝、第2戦も3位となり、第3戦は欠場したものの、2023年1月15日オーストリアで行われた最終戦で8位となり、総合ポイントが192点となり総合優勝を決めました。

今大会では、思ったように実力を発揮できなかったなか、ワールドカップで安定した成績を納め2022/23シーズンの総合優勝者となりました。

この後、岩渕選手はスロープスタイル種目の競技大会が始まります。引き続き応援をよろしくお願い致します。

【岩渕選手の大会後コメント】

今シーズンのビッグエアは出場した試合は全部表彰台に上がっていたので、最終戦はプレッシャーを感じすぎてしまって気持ちを整えるのが難しかったです。結果、最終戦は良い結果を得ることはできなかったんですけど総合優勝することができて、気持ちよく今シーズンのワールドカップビッグエアを締めることができて嬉しく思います。

応援ありがとうございました！



●岩渕 麗楽 選手（いわぶち れいら 2001年生まれ）

岩手県一関市出身 2014/2015シーズンからスノーボードスロープスタイルのナショナルチーム入り。

2017/2018シーズンから初めてワールドカップなどの世界の舞台に立ち、平昌オリンピックでも4位入賞するなど、現在20歳にして多くの活躍をみせております。世界レベルで驚異的な成長をみせ、今後さらなる活躍が期待される日本を代表する若きアスリート。

●日本スキー場開発契約アスリート

小野塚 彩那（スキーハーフパイプ）、原 大智（モーグル）、川村 あんり（モーグル）、岩淵 麗楽（スノーボードビッグエア・スロープスタイル）、平林 安里（マウンテンバイク）

<https://nippon-ski.jp/csr.php#athlete>

日本スキー場開発株式会社は、アスリート支援を通じてスポーツ文化の発展に貢献してまいります。

世界の頂点を目指して日々鍛錬している若きアスリートの支援や一般のスポーツ競技団体などへの支援を通じ、スポーツ文化の醸成や愛好者の裾野拡大にも貢献したいと考えております。皆様の温かい応援を引き続きよろしくお願いたします。

●日本スキー場開発グループ



【岐阜県】 めいほうスキー場



【長野県】 菅平高原スノーリゾート



【長野県】 竜王スキーパーク



【長野県】 つがいけマウンテンリゾート



【長野県】 白馬八方尾根スキー場



【長野県】 鹿島槍スキー場ファミリパーク



【長野県】 白馬岩岳スノーフィールド



【群馬県】 川場スキー場



【長野県】 スパイシーレンタル

長野県 6 カ所、群馬県 1 カ所、岐阜県 1 カ所 計 8 スキー場とレンタルショップ複数店を運営。

非日常的な時間と空間を演出することにより、一人でも多くの方に自然の素晴らしさ、ウィンタースポーツの楽しさを味わって頂くことを最大の使命としています。

《本件に関するお問い合わせ先》

日本スキー場開発株式会社 広報担当 メール：nsd-information@nippon-ski.jp